

感染症患者発生情報（週報）

埼玉県内情報 2024 年 第 47 週（11月18日～11月24日）

一類及び二類（結核を除く）感染症	報告なし		
三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症	6 人	類型	患者 6 人
		血清型	O157 4 人、O103 1 人、 O115 1 人
四類感染症 レジオネラ症	3 人	病型	肺炎型 3 人
五類感染症 アメーバ赤痢	1 人	病型	腸管アメーバ症
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1 人	菌種	<i>Serratia</i> sp.
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 人	血清群	A 群 1 人、B 群 1 人、 G 群 1 人
後天性免疫不全症候群	1 人	病型	無症状病原体保有者
水痘（入院例）	1 人	病型	臨床診断例
梅毒	12 人	病型	早期顕症Ⅰ期 7 人、 早期顕症Ⅱ期 2 人、 無症状病原体保有者 3 人
百日咳	8 人	年齢階級	7 歳 1 人、10 歳代 5 人、 30 歳代 1 人、40 歳代 1 人

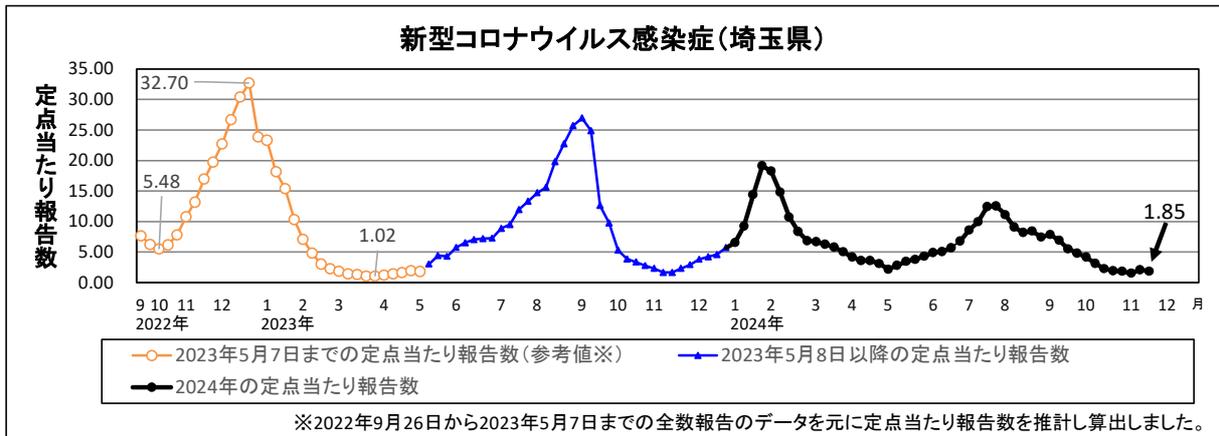
< 定点把握対象疾患の患者情報 >

新型コロナウイルス感染症（2.08→1.85:図1）の定点当たり報告数は、前週と比較して同水準であった。保健所別では、引き続き秩父（4.20）保健所管内からの報告が多い。基幹定点における入院患者の報告は22人（前週37人）であった。インフルエンザ（2.15→2.29:図2）の定点当たり報告数は、流行期に入った前週と同水準であった。保健所別では、幸手（4.71）、狭山（4.36）保健所管内からの報告が多い。基幹定点報告疾患の一つであるマイコプラズマ肺炎（図3）は、56人（前週52人）の報告があり、依然として多い状況が続いている。年齢階級別では、14歳以下の患者が全体の約79%であった。伝染性紅斑（1.92→1.85:図4-1,2）の定点当たり報告数は、前週に引き続き高い水準にある。保健所別では、依然として南部（6.40）保健所管内からの報告が非常に多く、さいたま市（3.50）からの報告も多い。また、年齢階級別では4～6歳の報告が多く、全体の約49%であった。手足口病（5.82→4.78:図5）の定点当たり報告数は、第42週以降減少傾向にある。保健所別で見ると、南部（9.40）保健所管内からの報告が多い。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎6人、流行性角結膜炎15人の報告があった。マイコプラズマ肺炎を除く基幹定点報告疾患では、無菌性髄膜炎1人、インフルエンザ（入院）4人の報告があった。

※ 全国の感染症発生動向に関する情報は、国立感染症研究所の感染症疫学センターホームページ（URL: <http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-ids.html>）で御覧になれます。

<新型コロナウイルス感染症発生状況（第47週）－小児科定点・内科定点からの報告－>

図1 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図2 インフルエンザウイルスの定点当たり報告数の推移

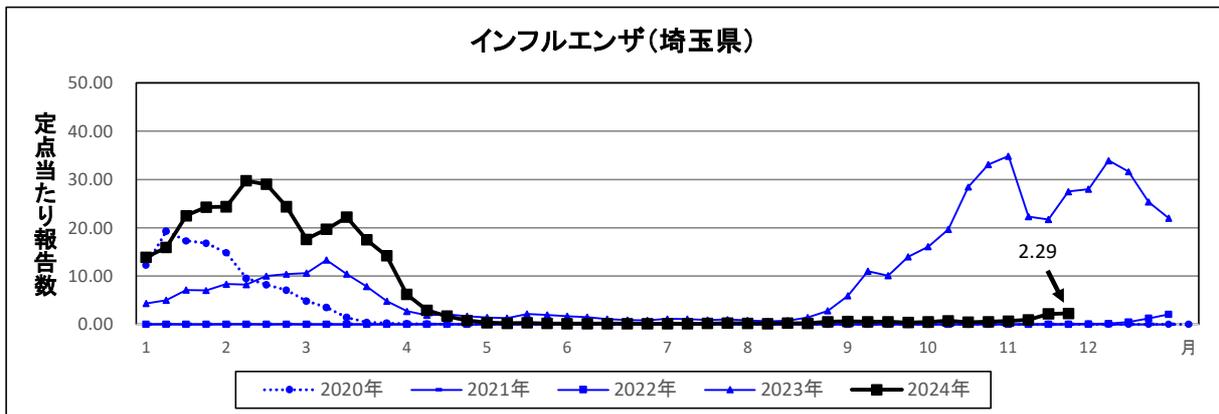


図3 マイコプラズマ肺炎の報告数の推移

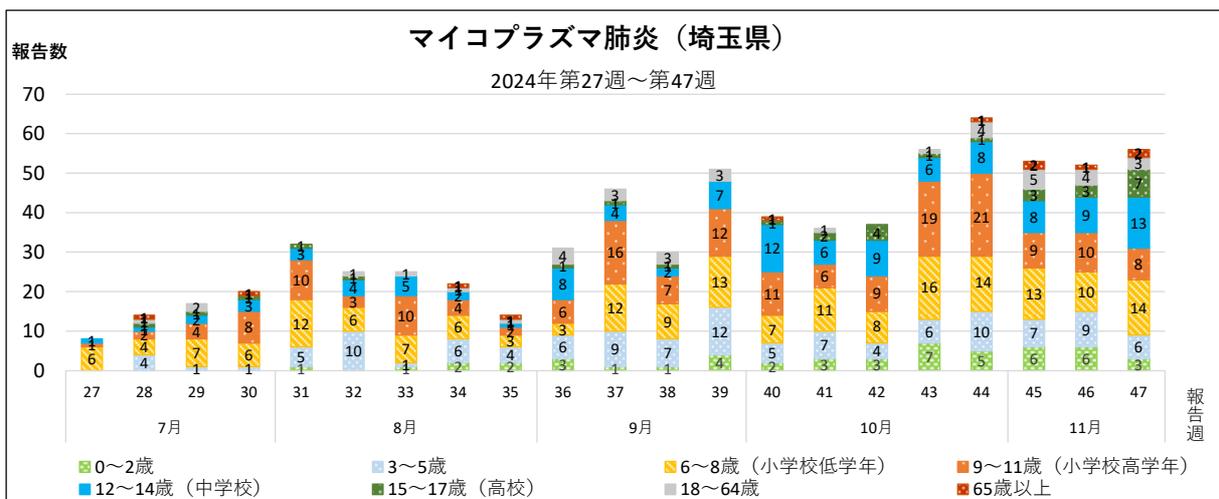


図 4-1 伝染性紅斑の定点当たり報告数の推移

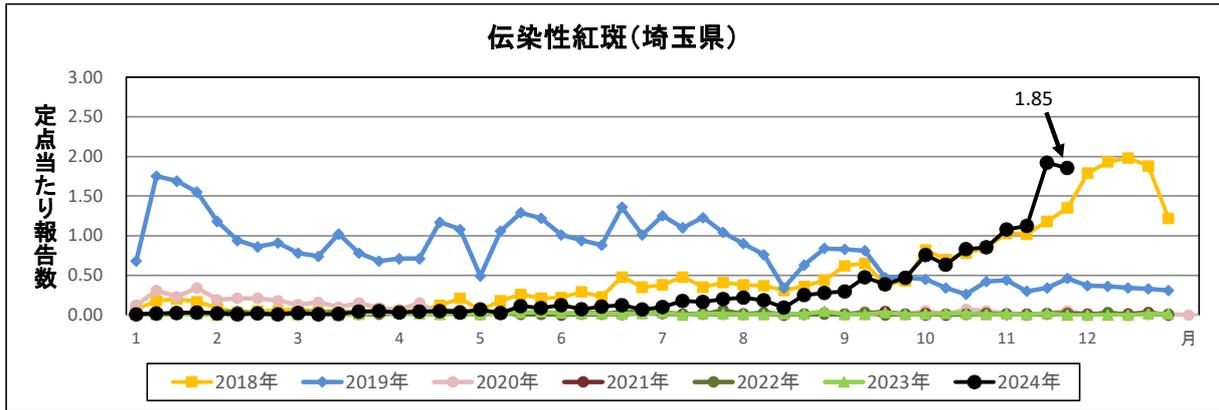


図 4-2 伝染性紅斑の保健所別流行状況の推移 (2024年第45週～第47週)

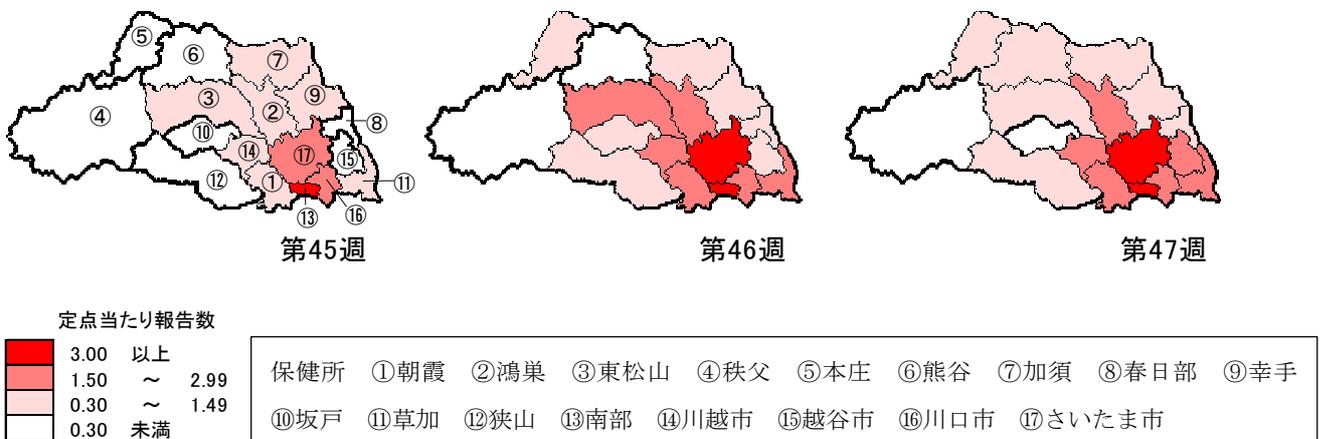
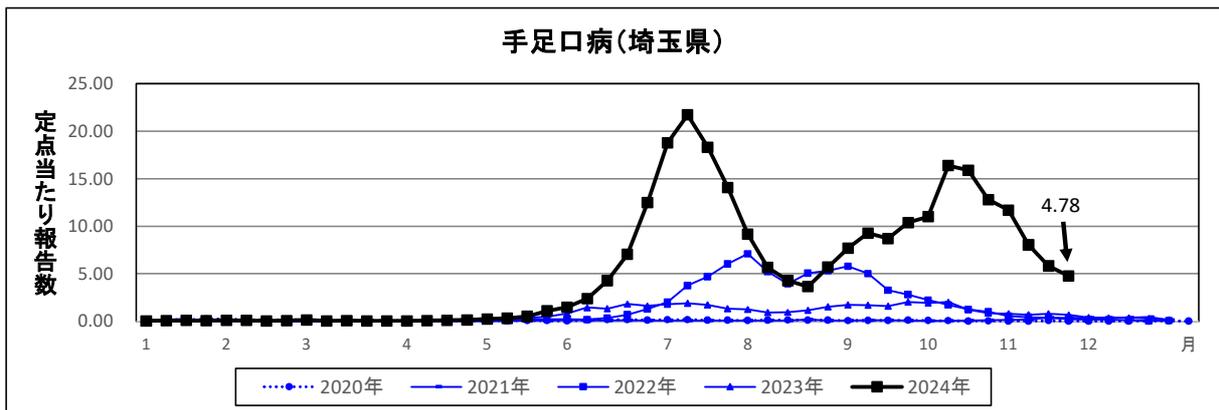


図 5 手足口病の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患)
(第47週)

(2024年11月26日 15:15集計)

	今週 届出	累 計		今週 届出	累 計
一類感染症					
エボラ出血熱			ペスト		
クリミア・コンゴ出血熱			マールブルグ病		
痘そう			ラッサ熱		
南米出血熱					
二類感染症					
急性灰白髄炎			中東呼吸器症候群(MERS)		
結核*1	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)		
ジフテリア			鳥インフルエンザ(H7N9)		
重症急性呼吸器症候群(SARS)					
三類感染症					
コレラ			腸チフス		2
細菌性赤痢		2	パラチフス		
腸管出血性大腸菌感染症	6	164			
四類感染症					
E型肝炎		35	東部ウマ脳炎		
ウエストナイル熱			鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)		
A型肝炎		4	ニパウイルス感染症		
エキノコックス症			日本紅斑熱		1
エムポックス			日本脳炎		1
黄熱			ハンタウイルス肺症候群		
オウム病			Bウイルス病		
オムスク出血熱			鼻疽		
回帰熱			ブルセラ症		1
キャサヌル森林病			ベネズエラウマ脳炎		
Q熱			ヘンドラウイルス感染症		
狂犬病			発しんチフス		
コクシジオイデス症			ボツリヌス症		
ジカウイルス感染症			マラリア		3
重症熱性血小板減少症候群			野兔病		
腎症候性出血熱			ライム病		1
西部ウマ脳炎			リッサウイルス感染症		
ダニ媒介脳炎			リフトバレー熱		
炭疽			類鼻疽		1
チクングニア熱			レジオネラ症	3	121
つつが虫病		1	レプトスピラ症		1
デング熱		11	ロッキー山紅斑熱		
五類感染症					
アメーバ赤痢	1	23	侵襲性肺炎球菌感染症		83
ウイルス性肝炎(E型・A型を除く)		16	水痘(入院例に限る)	1	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	91	先天性風しん症候群		
急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)		1	梅毒	12	419
急性脳炎		23	播種性クリプトコックス症		8
クリプトスポリジウム症			破傷風		2
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	107	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		
後天性免疫不全症候群	1	30	百日咳	8	148
ジアルジア症			風しん		1
侵襲性インフルエンザ菌感染症		20	麻しん		8
侵襲性髄膜炎菌感染症		1	薬剤耐性アシネトバクター感染症		1

累計は診断日で集計

*1 結核は月単位で集計、別に掲載します。

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

保健所別

(2024年第47週

11月18日~11月24日)

保 健 所	報告数	インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 #3	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ (入院)	新型コロナウイルス感染症 (入院)
		#1																				
全 県	報告数	595	482	41	68	379	513	37	779	302	39	20	5	6	15	-	1	56	-	-	4	22
	定点当たり	2.29	1.85	0.25	0.42	2.33	3.15	0.23	4.78	1.85	0.24	0.12	0.03	0.14	0.36	-	0.08	4.67	-	-	0.33	1.83
朝 霞	報告数	64	52	1	4	41	44	11	58	26	5	-	1	-	2	-	1	13	-	-	-	4
	定点当たり	2.78	2.26	0.07	0.27	2.73	2.93	0.73	3.87	1.73	0.33	-	0.07	-	0.50	-	1.00	13.00	-	-	-	4.00
鴻 巣	報告数	48	49	2	3	16	31	-	68	23	1	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	2.53	2.58	0.17	0.25	1.33	2.58	-	5.67	1.92	0.08	0.08	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
東 松 山	報告数	10	7	-	-	5	20	-	8	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	1.25	0.88	-	-	1.00	4.00	-	1.60	0.80	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00
秩 父	報告数	3	21	-	4	2	-	-	3	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1	1
	定点当たり	0.60	4.20	-	1.33	0.67	-	-	1.00	-	-	-	-	*	*	-	-	-	-	-	1.00	1.00
本 庄	報告数	3	3	-	-	-	-	5	26	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
	定点当たり	0.43	0.43	-	-	-	-	1.25	6.50	0.75	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00
熊 谷	報告数	12	26	1	2	10	31	-	42	10	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
	定点当たり	0.92	2.00	0.13	0.25	1.25	3.88	-	5.25	1.25	0.25	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-	1.00
加 須	報告数	10	14	1	1	1	3	-	31	2	-	1	1	-	2	-	-	3	-	-	2	-
	定点当たり	1.00	1.40	0.17	0.17	0.17	0.50	-	5.17	0.33	-	0.17	0.17	-	2.00	-	-	3.00	-	-	2.00	-
春 日 部	報告数	31	19	3	8	34	25	-	48	8	1	-	2	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	3.10	1.90	0.50	1.33	5.67	4.17	-	8.00	1.33	0.17	-	0.33	-	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 手	報告数	66	34	1	14	34	11	-	41	7	1	2	-	-	1	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	4.71	2.43	0.11	1.56	3.78	1.22	-	4.56	0.78	0.11	0.22	-	-	0.50	*	*	*	*	*	*	*
坂 戸	報告数	9	31	-	5	7	17	1	23	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
	定点当たり	0.90	3.10	-	0.83	1.17	2.83	0.17	3.83	0.17	0.17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5.00
草 加	報告数	49	48	4	1	20	30	-	57	18	2	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	2.72	2.67	0.36	0.09	1.82	2.73	-	5.18	1.64	0.18	0.09	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
狭 山	報告数	109	61	9	3	61	42	7	54	8	5	-	-	6	1	-	-	7	-	-	-	-
	定点当たり	4.36	2.44	0.56	0.19	3.81	2.63	0.44	3.38	0.50	0.31	-	-	1.20	0.20	-	-	7.00	-	-	-	-
南 部	報告数	12	17	1	7	46	34	1	47	32	2	12	-	-	-	-	-	8	-	-	-	1
	定点当たり	1.50	2.13	0.20	1.40	9.20	6.80	0.20	9.40	6.40	0.40	2.40	-	-	-	-	-	8.00	-	-	-	1.00
川 越 市	報告数	33	18	-	5	24	7	7	22	12	-	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	2.36	1.29	-	0.63	3.00	0.88	0.88	2.75	1.50	-	0.13	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
越 谷 市	報告数	17	29	3	-	7	25	-	41	17	-	1	-	-	-	-	-	11	-	-	-	2
	定点当たり	1.31	2.23	0.38	-	0.88	3.13	-	5.13	2.13	-	0.13	-	-	-	-	-	11.00	-	-	-	2.00
川 口 市	報告数	53	19	2	5	23	101	-	94	33	3	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
	定点当たり	2.65	0.95	0.15	0.38	1.77	7.77	-	7.23	2.54	0.23	-	-	-	0.25	-	-	2.00	-	-	-	-
さいたま市	報告数	66	34	13	6	48	92	5	116	98	14	1	1	-	7	-	-	12	-	-	-	6
	定点当たり	1.53	0.79	0.46	0.21	1.71	3.29	0.18	4.14	3.50	0.50	0.04	0.04	-	0.78	-	-	12.00	-	-	-	6.00

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く

11月 26日 13:30 集計

感染症発生状況(定点把握対象疾患)

報告患者数

年齢別

(2024年第47週 11月18日～11月24日)

	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80～	
インフルエンザ #1	595	3	2	16	20	20	30	39	23	23	31	18	126	39	23	47	47	45	21	10	12	
新型コロナウイルス感染症	482	3	5	5	3	1	5	3	2	4	1	4	28	30	51	36	59	68	60	69	45	
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20～							
RSウイルス感染症	41	4	7	13	7	3	-	3	1	-	-	1	2	-	-							
咽頭結膜熱	68	-	1	17	14	9	4	8	4	2	3	4	1	-	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	379	1	-	9	16	22	39	43	35	56	37	39	58	9	15							
感染性胃腸炎	513	8	15	46	51	49	40	45	45	41	37	21	71	12	32							
水痘	37	-	-	1	2	2	-	2	5	3	4	8	9	1	-							
手足口病	779	9	13	121	126	104	118	101	59	35	29	11	45	3	5							
伝染性紅斑	302	-	-	14	25	18	46	58	45	32	31	20	13	-	-							
突発性発しん	39	-	6	18	7	7	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
ヘルパンギーナ	20	-	1	2	4	5	2	1	2	-	1	-	1	-	1							
流行性耳下腺炎	5	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	1	1	-	-							
	合計	-6カ月	-12カ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～		
急性出血性結膜炎	6	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-
流行性角結膜炎	15	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	1	1	3	1	1	4	-	-	-	-
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70～					
細菌性髄膜炎 #2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
無菌性髄膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1					
マイコプラズマ肺炎	56	1	5	20	18	7	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	2					
クラミジア肺炎 #3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
ロタウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
インフルエンザ(入院)	4	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3					
新型コロナウイルス感染症(入院)	22	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	2	1	-	15					

※ 表中の数値は各定点からの報告数(- : 0)

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

全国・関東情報

第45週 (11月4日～11月10日)

令和6年11月27日

<全国情報>

インフルエンザ／COVID-19定点報告疾患:インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(7.38)、千葉県(2.06)、福岡県(1.96)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は94例と前週と比較して減少した。都道府県別では36都道府県から報告があり、年齢別では0歳(6例)、1～9歳(21例)、10代(3例)、40代(1例)、50代(3例)、60代(7例)、70代(20例)、80歳以上(33例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は第35週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は秋田県(4.20)、北海道(3.81)、岩手県(3.48)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は854例と前週と比較して増加した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢別では0歳(22例)、1～9歳(16例)、10代(7例)、20代(8例)、30代(11例)、40代(17例)、50代(40例)、60代(92例)、70代(182例)、80歳以上(459例)であった。

小児科定点報告疾患(主なもの):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大阪府(0.69)、奈良県(0.68)、鹿児島県(0.59)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は鹿児島県(0.65)、佐賀県(0.61)、宮城県(0.56)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で減少した。都道府県別の上位3位は鳥取県(3.89)、茨城県(3.88)、福岡県(3.53)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は大分県(7.03)、宮崎県(5.36)、熊本県(4.76)である。手足口病の定点当たり報告数は第42週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(14.50)、愛媛県(12.86)、鹿児島県(10.49)である。伝染性紅斑の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は東京都(1.23)、埼玉県(1.13)、青森県(1.00)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第41週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は佐賀県(0.57)、鹿児島県(0.45)、静岡県(0.26)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位2位は山梨県(0.08)、栃木県(0.06)、群馬県(0.06)、福岡県(0.06)、大分県(0.06)である。

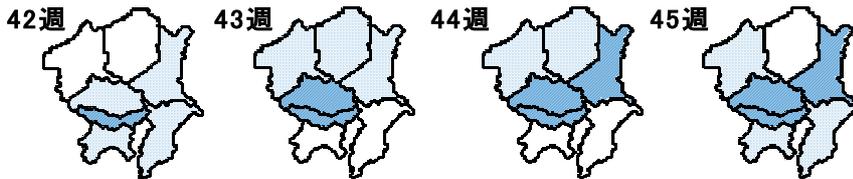
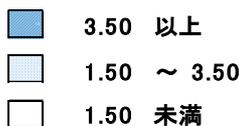
基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は2週連続で減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は福井県(6.00)、埼玉県(4.42)、京都府(4.29)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は3週連続で増加した。4都道府県から6例報告があり、年齢別では1～4歳(1例)、5～9歳(3例)、10代(1例)、30代(1例)であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2024年 第45週(11月4日～11月10日):通巻第26巻 第45号 より

<関東情報>

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は、埼玉県(4.42)、東京都(3.96)、茨城県(3.54)からの報告が多い。

マイコプラズマ肺炎



2024年 45週

	全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	
インフルエンザ #1	報告数	5,252	1,848	83	47	80	238	423	468	509
	定点当たり	1.06	1.21	0.69	0.62	0.94	0.93	2.06	1.12	1.41
新型コロナウイルス感染症	報告数	7,246	2,063	221	115	154	391	299	432	451
	定点当たり	1.47	1.36	1.84	1.51	1.81	1.53	1.46	1.03	1.25
RSウイルス感染症	報告数	739	161	11	11	5	22	13	52	47
	定点当たり	0.24	0.17	0.15	0.23	0.09	0.14	0.10	0.20	0.20
咽頭結膜熱	報告数	676	159	15	3	13	43	27	31	27
	定点当たり	0.22	0.17	0.20	0.06	0.25	0.27	0.21	0.12	0.12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,270	1,648	291	45	55	287	297	371	302
	定点当たり	1.68	1.72	3.88	0.94	1.04	1.78	2.36	1.41	1.31
感染性胃腸炎	報告数	7,693	2,174	141	47	147	422	307	650	460
	定点当たり	2.45	2.27	1.88	0.98	2.77	2.62	2.44	2.46	2.00
水痘	報告数	601	202	5	13	14	44	26	54	46
	定点当たり	0.19	0.21	0.07	0.27	0.26	0.27	0.21	0.20	0.20
手足口病	報告数	17,992	6,809	455	398	417	1,281	1,197	1,626	1,435
	定点当たり	5.74	7.11	6.07	8.29	7.87	7.96	9.50	6.16	6.24
伝染性紅斑	報告数	1,117	858	17	20	8	182	82	324	225
	定点当たり	0.36	0.90	0.23	0.42	0.15	1.13	0.65	1.23	0.98
突発性発しん	報告数	718	210	11	11	22	38	24	62	42
	定点当たり	0.23	0.22	0.15	0.23	0.42	0.24	0.19	0.23	0.18
ヘルパンギーナ	報告数	383	118	15	3	3	31	22	24	20
	定点当たり	0.12	0.12	0.20	0.06	0.06	0.19	0.17	0.09	0.09
流行性耳下腺炎	報告数	86	36	1	3	3	7	4	8	10
	定点当たり	0.03	0.04	0.01	0.06	0.06	0.04	0.03	0.03	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	6	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.00	-	-	-	0.02	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	312	139	21	5	10	25	19	15	44
	定点当たり	0.45	0.67	1.31	0.42	0.71	0.60	0.54	0.38	0.86
細菌性髄膜炎 #2	報告数	11	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.02	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
無菌性髄膜炎	報告数	21	8	2	-	-	1	-	1	4
	定点当たり	0.04	0.09	0.15	-	-	0.08	-	0.04	0.33
マイコプラズマ肺炎	報告数	1,165	277	46	9	16	53	17	99	37
	定点当たり	2.43	3.18	3.54	1.29	1.78	4.42	1.89	3.96	3.08
クラミジア肺炎 #3	報告数	1	1	-	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	-	0.04	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	6	1	-	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.01	-	0.14	-	-	-	-	-

#1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む

#3 オウム病を除く

(-0.00)

感染症発生動向調査
2024年

- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第1週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第2週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第3週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第4週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第5週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第6週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第7週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第8週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第9週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第10週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第11週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第12週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第13週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第14週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第15週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第16週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第17週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第18週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第19週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第20週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第21週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第22週](#)
- ▶ [感染症の流行状況 2024年 第23週](#)

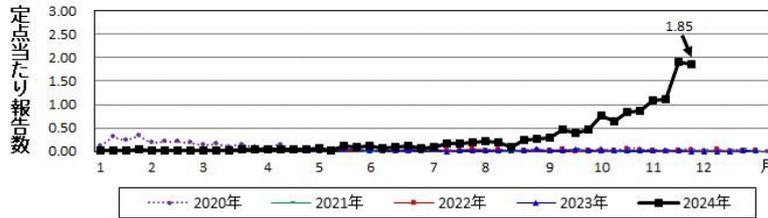
感染症の流行状況 2024年 第47週

2024年第47週（11月18日～11月24日）の要点

[伝染性紅斑](#)の定点当たり報告数は、前週に引き続き高い水準にあります。

外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心がけてください。また、お子さんの体調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

伝染性紅斑(埼玉県)



感染症流行状況

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
インフルエンザ	→	★★	手足口病	↓	★★★★
新型コロナウイルス感染症	→	—	伝染性紅斑(りんご病)	→	★★★★
RSウイルス感染症	→	★	突発性発しん	→	★
咽頭結膜熱(プール熱)	→	★★	ヘルパンギーナ	→	★
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	→	★	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	★
感染性胃腸炎	↑	★	急性出血性結膜炎	→	★
水痘(みずぼうそう)	→	★	流行性角結膜炎	↓	★

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少) *3.流行状況は今週の流行を示します。(小さい→★、★★、★★★★→大きい)

疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立感染症研究所のホームページ「[感染症疫学センター](#)」でご覧になれます。

